

# 令和元年東日本台風による 長野市の災害廃棄物処理 「初動と補助金事務」

令和2年10月29日(木)・30日(金)

大規模災害時廃棄物対策中部ブロック

セミナー

長野市環境部生活環境課 係長 金児和彦

中部ブロック管内の自治体及び資源循環協会様、並びに中部ブロック以外の自治体からのご支援。

また、環境省、中部ブロック幹事県（富山県）、長野県からのサポート。

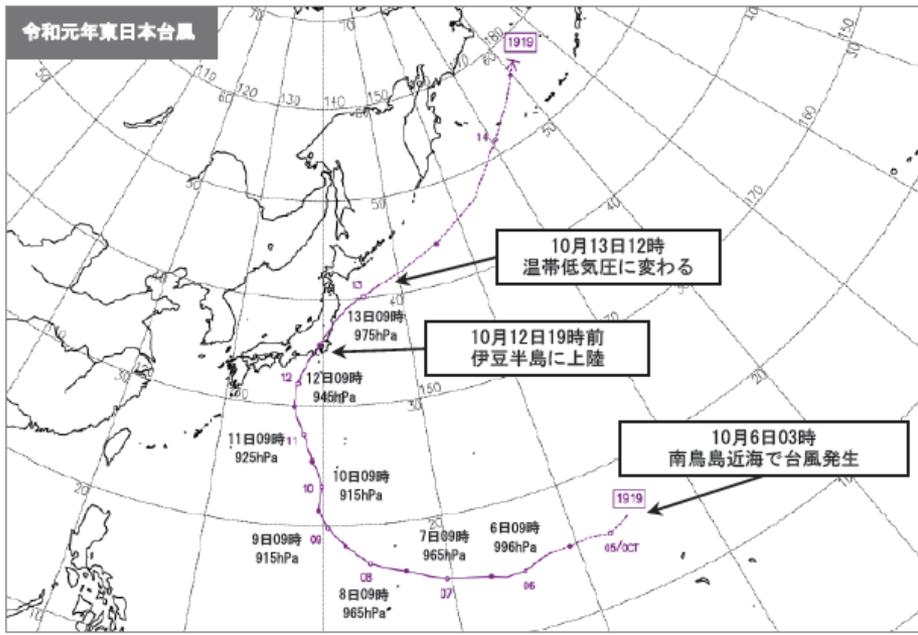
多くのご支援、サポートをいただき、現在、一日も早い復興を目標に災害ごみ処理に取り組んでいます。

いただきましたご支援、サポートに深く感謝するとともに厚くお礼申し上げます。

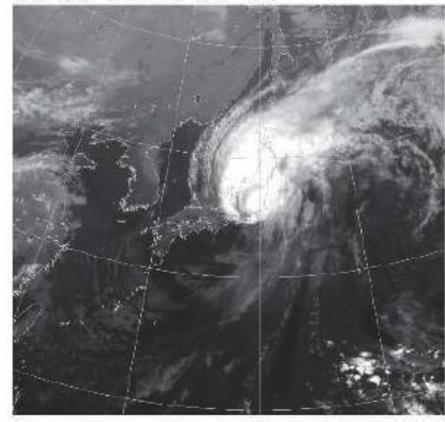
ありがとうございました。

# 令和元年東日本台風の気象情報(10月12日朝～警戒)

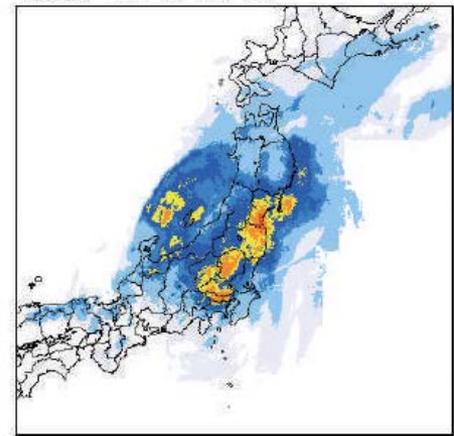
令和元年東日本台風経路図 (出典：気象庁)



10月12日21時



10月12日21時



特別警報・警報・注意報発表状況

(出典：長野地方気象台発表)

(凡例) 土：土砂災害、浸：浸水害、土浸：土砂災害、浸水害

	強風 注意報	雷 注意報	大雨 注意報	洪水 注意報	暴風 警報	大雨 警報	洪水 警報	大雨特 別警報
11日 20:05	●							
12日 04:28	↓	●						
12日 07:40			●	●	●			
12日 10:56			↓			土	●	
12日 14:39						土浸		
12日 15:30								浸
12日 20:45					↓			土浸
13日 00:57	●	↓						土
13日 03:20	↓					土		
13日 04:27						↓		
13日 16:46			●				↓	

統計開始以来の極値更新

要素	地点名	値	起日	これまでの観測史上1位	
				値	年月日
日降水量 (mm)	長野	132.0	12日	124.5	2004/10/20
月最大24時間降水量 (mm)	長野	134.0	12日	125.5	2004/10/20

# 長野市内の被害状況

## 長野市位置図及び主な被害地区概況写真



【住家被害】 ※り災証明書交付件数 (令和2年2月29日時点)

	長沼	豊野	古里	篠ノ井	松代	若穂	総計	
全壊	560	474	0	0	0	0	1,034	
大規模半壊	78	172	35	33	35	1	354	
半壊	172	133	55	639	297	8	1,305	
一部損壊	63	138	91	633	221	19	1,185	
計	873	917	181	1,305	553	28	3,878	
参考	床上浸水	820	857	94	688	334	7	2,801
	床下浸水	53	59	87	615	214	17	1,047
	浸水以外	0	1	0	2	5	4	30

※上記6地区以外に、三輪地区、柳原地区、芋井地区等に半壊1、一部損壊20(床上浸水1、床下浸水2、浸水以外18)あり

## 【浸水面積】

地区	浸水面積
長沼・豊野・古里	934ha
篠ノ井	371ha
松代	156ha
若穂	80ha
計	1,541ha

## ライフラインの被害

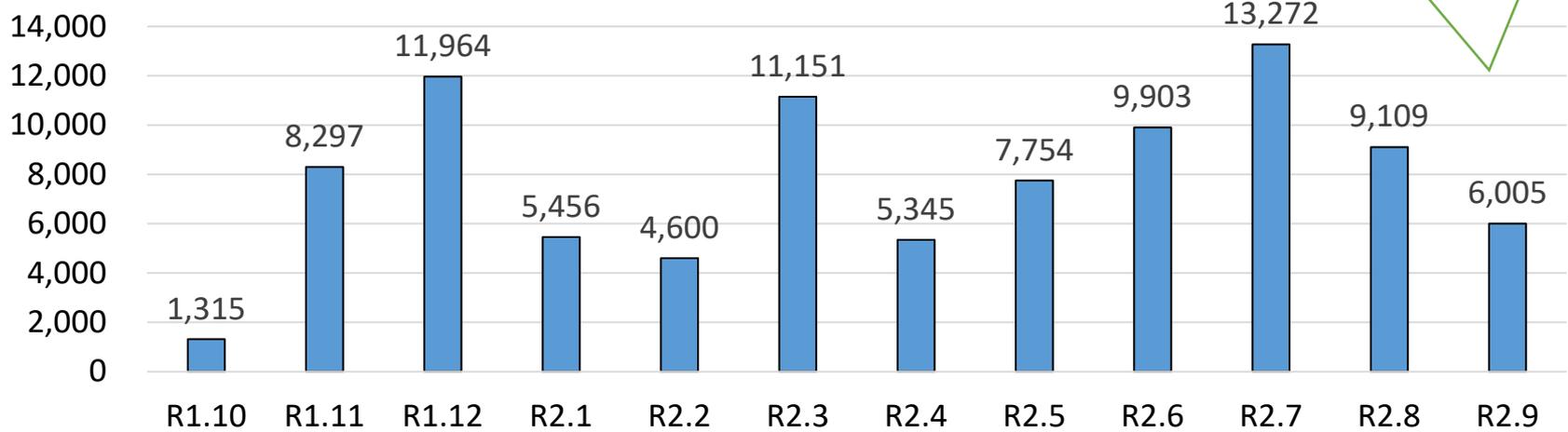
区分	被害状況・復旧経緯	被害数
電気	発災後大規模停電→10月20日13:59停電解消	約21,700戸
水道	発災後断水発生→10月17日全て通水	14世帯
下水道	①クリーンピア千曲汚水受入停止、浄化処理機能停止 11月29日簡易処理開始 ②松代温泉団地真空式下水道機能停止 10月29日応急復旧 ③長沼地区下水道管破損(30m) →11月23日本復旧	①33,740世帯に影響 ②297世帯に影響
ガス	発災後供給停止→10月22日完全復旧	900戸
通信	発災後各通信事業者が通話サービスやパケット通信等不調→10月18日全ての通信事業者が復旧	
道路	国道18号を含め県道及び市道複数箇所被害	
鉄道	発災後各鉄道会社で運転見合わせ 北陸新幹線:令和2年3月14日全面復旧、JR信越本線:10月14日始発から平常運行、JR飯山:10月26日全区間再開、しなの鉄道:10月15日全区間再開、長野鉄道:10月14日始発から平常運行	
河川	千曲川を含め県管理河川及び市管理河川複数箇所被害	

## 一般廃棄物処理施設の被害

施設名	被害状況・復旧経緯
※なし	

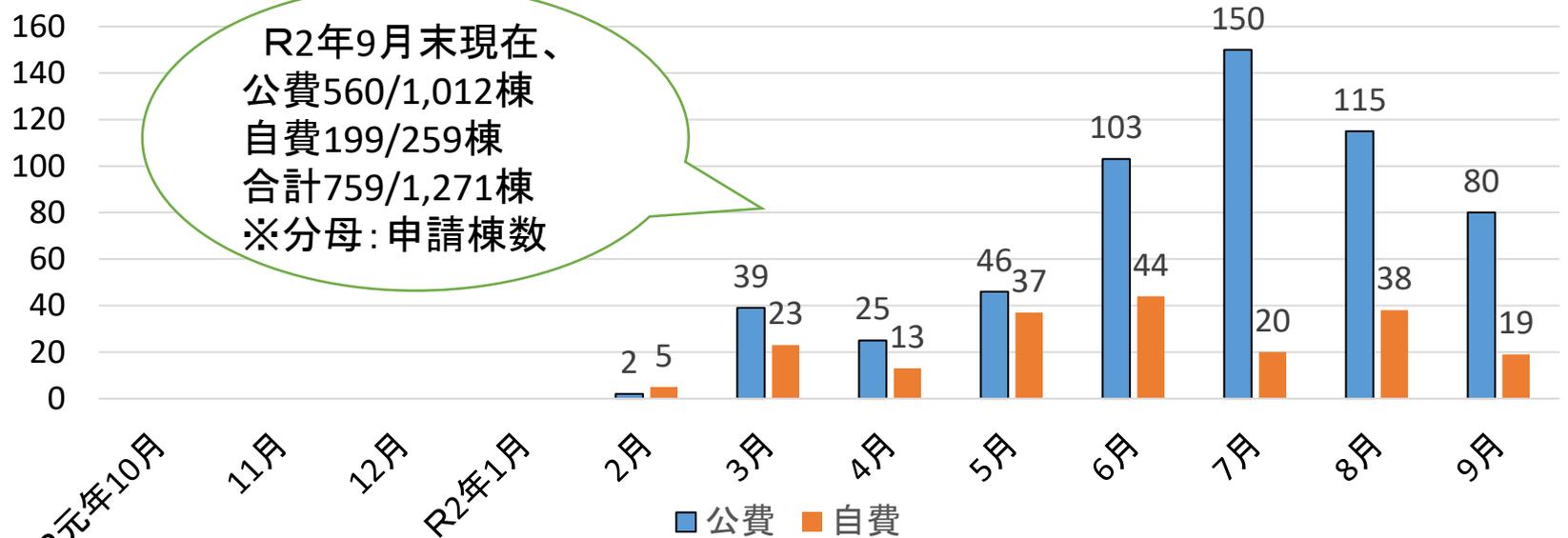
# ■ 災害ごみ量と被災家屋解体棟数の推移

## 【災害ごみ量】(t)



R2年9月末現在、  
94,171/211,804t

## 【解体棟数の推移】(棟)



R2年9月末現在、  
公費560/1,012棟  
自費199/259棟  
合計759/1,271棟  
※分母：申請棟数

■ 公費 ■ 自費

# ■ 災害廃棄物処理体制

## ● 生活環境課

### ▼ 通常業務:

- ① 災害廃棄物、食品ロス・資源回収報奨金、生ごみ処理器補助金、市審議会など
- ② 一般廃棄物処理(家庭ごみ収集運搬、集積所)
- ③ し尿処理
- ④ 広域処理推進

### ▼ 災害時業務

全般(実行計画、補助金、業務委託等)

### ▼ 災害廃棄物処理体制

通常20人

災害時(兼務)11人

R2年7月(兼務)～2人

※他、公費解体室(約10人)

※市不燃資源化施設、市し尿処理施設の職員を除く。

## ● 廃棄物対策課

### ▼ 通常業務:

- ① 一廃・産廃収集運搬許可など
- ② 監視指導

### ▼ 災害時業務

仮置場運営・管理

### ▼ 災害廃棄物処理体制

通常17人

災害時(兼務)17人

R2年4月(兼務)～2人

## ● 環境保全温暖化対策課 (主管課)

### ▼ 通常業務:

- ① 環境基本計画、審議会、環境美化啓発、環境教育など
- ② 大気・水濁法、環境関係苦情、浄化槽など
- ③ バイオマス、太陽光発電など

### ▼ 災害時業務

がれき・土砂処理(国交省・環境省併せて)

### ▼ 災害廃棄物処理体制

通常21人

災害時(兼務)11人

R2年4月(兼務)～2人

【連携】災害報告書チーム(各課2名兼務)R元11月～

【連携】業務委託チーム(各課1名兼務)R元11月～

# ■ 8 + 土砂混じりがれき9分別と仮置場設定

10月13日(日)10:15打合せ(環境省・県・市)(市から状況報告)

R011013 災害廃棄物仮置場 分別.docx

## ■ 台風 19 号による災害廃棄物の分別処理について

・令和元年 7 月 3 日付け、環境省通知の例により近隣仮置場は、「8分別」+土砂混じり瓦礫=「9分別」とする。

・ 9分別

- ① 不燃物 (コンクリート・ブロックがら、その他不燃)
- ② 金属くず
- ③ 危険物・石膏ボード・スレート
- ④ タイヤ
- ⑤ 木くず
- ⑥ 家電 (エアコン、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、その他家電)
- ⑦ 畳
- ⑧ 可燃混合物
- ⑨ 土砂混じり瓦礫

R011013

## ■ 仮置場

▼ 篠ノ井・篠ノ井運動場

(いこいの家近くの野球場) (2.4万㎡)

10月14日(水)15:00~16:00

▼ 松代・青垣公園 (1.0万㎡)

10月15日(水)9:00~16:00

▼ 豊野・東山第1・2運動場 (2.4万㎡)

10月16日(水)9:00~16:00

※ 接続道路幅員要確認

※ 以降、実際使用全15か所設置(市民搬入、選別専用、兼用)

R011013

## ■ その他(状況報告事項)

業務委託、鉄板確保、土壌検査、消毒等  
(これから準備)

# ■被災世帯への 災害ごみ処理情報周知

## ●市ホームページ

10月14日  
9分別による災害ごみ(家庭系)  
HP掲載

## ●支所・避難所掲示板

10月14日  
9分別による災害ごみ(家庭系)  
掲示板等による周知

## ●仮置場での周知

10月14日  
9分別による災害ごみ(家庭系)  
搬入者への周知・協力依頼

※以降、随時、最新情報を提供。

1か所:茶臼山運動場は、準備したが、他で足りたため、用意したが使用せず。

# ■長野市災害廃棄物 一次仮置場(実際使用15か所)

	仮置場名称	広さ (ha)	開設日	閉鎖日
1	篠ノ井運動場	2.4	R1.10.14 R1.12.3	R1.12.2 R1.12.15
2	青垣公園運動場	1.0	R1.10.15 R1.11.19	R1.11.18 R1.12.15
3	豊野東山第1運動場	1.1	R1.10.16 R1.10.23	R1.10.22 R2.3.31
	豊野東山第2運動場(R2年 4月以降も受け入れ継続)	1.3	R1.10.18 R2.10.26 R2.4.1	R1.10.23 R1.12.17 R3.3.31予定
4	赤沼公園	2.0	R1.10.19	R1.11.21
			R1.11.22 R1.12.15	R1.12.14 R1.12.27
5	アクアパル千曲(R2年4月 以降も受け入れ継続)	1.0	R1.10.22	R1.11.30
			R1.12.1 R2.4.1	R2.3.31 R3.3.31予定
6	穂保高台避難公園前	0.2	R2.1.6	R2.3.28
7	飯綱高原東第2グラウンド	0.5	R1.10.19 R1.11.21	R1.11.20 R2.3.31
	飯綱高原東第3グラウンド	0.5	R1.10.20 R1.11.21	R1.11.20 R2.3.31
8	大町交差点		R1.10.22	R1.11.21
9	旧碎石場跡地(真島地区)		R1.11.2	R2.11.30
10	旧斎場跡地(川谷地区)		R1.11.1	R1.12.24
11	しんきんグラウンド		R1.10.24	R2.3.31
12	塩崎農地ごみ仮置場		R1.12.8	R2.3.22
13	芋井運動場		R1.11.1	R2.3.22
14	スパイラル		R1.10.21	R1.11.18
15	天狗沢最終処分場		R1.12.26	R2.3.17

# ■ 仮置場の配置の例 (R2年10月)

アクアパル千曲仮置場



# ■ 仮置場の配置の例 (R2年10月)

東山第2運動場仮置場



# ■私のLINE(初動:発災3日前から発災後7日間)①

日付・j時間	項目	内容
令和元年10月9日 (水)	【長野県経由環境省より 災害初動対応通知】	通知確認(分別、仮置場候補の検討準備)
10月12日(土)	【休日出勤】午前中から予算編成事務	
同日17:36	【職員参集メール着信】氾濫警戒情報	18:00頃まで予算入力
		災害対応情報国県通知再確認など
同日22:00頃～ 翌13日(日)2:00頃	【避難所仮設トイレ設置】5基	千曲川堤防道路経由して、松代地区(県立農業大学校)へ
13日(日)2:45頃	【帰宅】	
同日7:45	【休日出勤】仮置場、分別種別の検討	・生活環境課・廃棄物対策課担当者2名で原案検討(朝から庁内は混沌)
同日8:30	【9分別の案】環境省通知の例8分別と+土砂混じりがれき=9分別 【仮置場4所決定】翌日打合せで、うち1箇所は接続道路幅員狭いため断念	・生活環境課、廃棄物対策課協議了解
同日9:15	【環境省山際専門官より電話アドバイス】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初動対応を急いで。</li> <li>・仮置場を早急に設置。</li> <li>・住民周知を急いで。</li> <li>・ボランティアへの対応準備を始めて。</li> <li>・し尿は、避難所仮設トイレと被災宅汲み取り対応を。</li> </ul>

# ■私のLINE(初動:発災3日前から発災後7日間)②

日付・j時間	項目	内容
10月13日(日)10:15	【環境省中部事務所・長野県・長野市協議】分別、仮置場等の状況について説明	
同日20:00	【長野県へ被害状況報告 第1報】	・仮置場等調整中
14日(月)体育の日 8:30	【部内打合せ】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9分別に決定</li> <li>・仮置場3所決定(当初4か所予定うち1箇所は接続道路幅員狭いため断念。)</li> <li>・鉄板リース、土壌調査(30mメッシュ)</li> <li>・畳高さ2m</li> <li>・市民周知実施(HP・プレスリリース)</li> </ul>
同日10:15	【環境省・長野県・長野市打合せ】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理情報住民周知が大事</li> <li>・中部ブロック応援要請を</li> <li>・廃棄物処理組織体制の立ち上げを</li> <li>・公費解体準備を(説明会・委託)災害規模から1~1.5年かかる)</li> <li>・実行計画の策定を(ごみ量推計)</li> <li>・補助金説明会(1か月後)</li> </ul>
同日15:00-16:00	【仮置場設置受入開始】	篠ノ井運動場(千曲川市内上流)
15日(火)9:00-16:00	【仮置場設置受入開始】	松代青垣公園運動場(中流)
16日(水)9:00-16:00	【仮置場設置受入開始】	豊野東山第1・第2運動場(下流)

# ■私のLINE(初動:発災3日前から発災後7日間)③

日付・j時間	項目	内容
15日(火)11:30	【広域連携計画に基づく支援要請】	・計5回ほど要請
同日15:30	【環境省現地対策本部より支援回答】	・1県6市から11名約1か月間行政職員との回答
16日(水)	応援自治体への前日説明 (※概ね11月末までほぼ毎日、応援自治体対応)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県外17県内7(10月17日～12月21日)</li> <li>・中部ブロック(15)1県13市1町</li> <li>・県内協定(7)3市2町2村</li> <li>・全都清(1)1市、個別協定(1)1市</li> <li>・仮置場等現状説明、市内地図配布</li> </ul>
17日(木)	応援自治体による活動開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応援費用(一旦、応援自治体が負担し、応援自治体は補助ウラ8割を特別交付税申請、残り2割は長野市負担。滞在中の車両燃料は市指定給油所チケットで対応、応援車両修繕費は長野市負担、高速代は減免許申請県経由)</li> <li>※被災自治体毎に対応は異なる。</li> </ul>
18日(金)19日(土)	県外民間廃棄物処理企業への仮置場現地説明	併せて、仮置場出入口フェンス一部撤去

# ■私のLINE(発災から約3週間後以降、主に補助金)①

日付	項目	内容
10月 下旬	【補助金 国予備費受入れ】	・市財政課と協議の上、長野県とも協議の上、受け入れ了解(前例の倉敷市からアドバイスを受ける。倉敷方式と同じ。)
同上	【補助金概算払】	・国の予備費受入れ額反映
11月 月上旬	【公費解体の問い合わせチラホラ】	・この時点では公費解体室はなし。
同上	【長野市予算12月補正要求】	
同上	●長野県実施補助金説明会	
同上 下旬	【補助金概算払交付申請】	
12月1日	●公費解体室設置	・約10名(長野市市4+他応援自治体6)
同上 中旬	【補助金概算払交付決定・請求】	
同上 下旬	【災害報告書提出】	・チューブファイル3冊
同上 下旬	【災害報告書提出後打合せ】	中部事務所、長野県、長野市
令和2年1月 月上旬	【実行計画策定】	・ごみ量推計ほか
同上 月上旬	【災害報告書提出後打合せ】	本省、中部事務所、長野県、長野市
同上 下旬	【災害報告書提出後打合せ】	本省、長野県、長野市
同上 下旬	●公費解体・自費解体申請受付	・受付期限9月末
2月 月上旬	【災害査定】3日間	・1日目午前現地確認、午後～机上査定
2月	【補助金戻入・繰越】	※次シート(概算払い追加)関係【失敗例】

# ■私のLINE(発災から約3週間後以降、主に補助金)②

日付	項目	内容
3月23日	●市民搬入仮置場2カ所へ集約	・豊野東山運動場、アクアパル千曲
4月 下旬	【年度実績報告書提出】	・チューブファイル9冊
5月 中旬	【補助金概算払(追加)繰越分	
6月	【環境省財務省協議】	・本省同士の協議前4月上旬以降、確定額と今後の見込について、災害報告書を基に、環境省本省と協議、回答(メール約30往復)
7月 中旬	【補助金変更交付申請・変更交付決定通知】	・財務省協議結果反映
10月 上旬	●公費解体申請受付1月まで延長、自費解体申請受付9月末終了	
★今後		
1月～3月頃	【繰越を含め、元年度から2年度までの補助事業を、一旦、精算】	精算の際、3年度への繰越有無確認

## ■ 事前準備しておいた方が良と思う物

- B5またはA4ノート(個人用)
- 名刺入れ(A4冊子型)(共用)
- 仮置場用  
出入口プラスチックチェーンと鍵  
コーンとバー(スポーツ課借用)
- 安全長靴、安全手袋、ヘルメット
- 雨具

ご清聴ありがとうございました。